

製品安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名	バルクディオキシダイザーDOX151FT
用途	金属表面処理
会社名	株式会社バルクケミカルズ・ジャパン
住所	大阪府八尾市太田新町9-3
電話番号	072-948-4801
FAX番号	072-949-7092

## 2. 危険・有害性の要約

## GHS分類

## 物理化学的危険性

金属腐食性物質 区分1

## 健康に対する有害性

急性毒性（経口） 区分2

急性毒性（経皮） 区分2

急性毒性（吸入：蒸気） 区分2

皮膚腐食性・刺激性 区分1A

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分1

皮膚感作性 区分1

生殖細胞変異原性 区分2

特定標的臓器／全身毒性（単回暴露） 区分1（呼吸器、膀胱）

特定標的臓器／全身毒性（反復暴露） 区分1（骨、歯、下垂体、甲状腺、腎臓、神経系、肝臓、精巣、気管支）

## 環境に対する有害性

水性環境急性有害性 区分3

## ラベル要素

## 絵表示またはシンボル



## 注意喚起語

危険

## 危険有害性情報

金属腐食の恐れ (H290)

飲み込むと生命に危険 (H300)

重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷 (H314)

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ (H317)

重篤な眼の損傷 (H318)

吸入すると生命に危険 (H330)

遺伝性疾患の恐れ（疑い） (H341)

臓器の障害の恐れ（呼吸器系） (H371)

長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害（呼吸器系、歯） (H372)

水生生物に有害 (H402)

**注意書****安全対策**

医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。(P101)

子どもの手の届かないところに置くこと。(P102)

使用前にラベルをよく読むこと。(P103)

他の容器に移しかえないこと。(P234)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。(P260)

取扱い後は手洗い、うがいを十分に行う。(P264)

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。(P270)

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)

**応急措置****吸入した場合：**

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。(P304+P340)

直ちに医師の診断、手当てを受けること。(P313)

**皮膚（または髪）に付着した場合：**

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと/取り除くこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。(P303+P361+P353)

直ちに医師の診断、手当てを受けること。(P313)

**飲み込んだ場合：**

口をすすぐ。無理に吐かせない。(P301+P330+P331)

直ちに医師の診断、手当てを受けること。(P313)

**眼に入った場合：**

水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(H305+H351+H338)

直ちに医師の診断、手当てを受けること。(P313)

**貯蔵**

施錠して保管すること。(P405)

耐腐食性/耐腐食性の内張りのある容器に保管すること。(P406)

**廃棄**

内容物/容器は関係法令に従って破棄すること。(P501)

**3. 組成、成分情報（危険有害物質を対象）****単一化合物/混合物の区分：混合物**

物質名	CAS NO.	濃度	備考
硝酸	7697-37-2	33%	毒劇法、労安法
弗化水素	7664-39-3	1%未満	毒劇法、労安法、PRTR 法
硫酸	7664-93-9	1%未満	

**4 応急措置**

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと/取り除くこと。

**吸入した場合**

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。

直ちにに医師に連絡する。

**皮膚に付着した場合**

直ちに付着または接触部を大量の水と石鹼で十分に洗い流す。  
直ちにに医師に連絡する。

#### **眼に入った場合**

直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。瞼の裏も洗う。  
直ちに医師の手当てを受ける。

#### **飲み込んだ場合**

直ちに口をすすぐ。大量の水を飲ませる。吐かせない。  
直ちに医師の手当てを受ける。

### **5 火災時の措置**

#### **適切な消火剤**

二酸化炭素、粉末、または水噴射。  
より大きな火災時には水または耐アルコール性泡を噴射する。

#### **特有の危険性**

熱により刺激性で有毒なガスと蒸気を放出することがある。

#### **消火を行う者・消防士用の特別な防具と予防措置**

適切な保護具、自給式呼吸器および消化装備を着用する。

### **6 漏出時の措置**

#### **人への予防措置、防具、および応急処置法**

風下の人を非難させ、また作業者は風下に留まらない。  
漏出した場所の周辺への人の立ち入りを禁止する。  
作業者は適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。  
作業は適切な換気の下で行う。

#### **環境上の予防措置**

河川等へ排出され、環境への影響を起ささないように注意する。

#### **封じ込めと流出物浄化の方法および用具**

中和剤を使用する。  
砂、珪藻土、大鋸屑などに吸収させる。  
漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。  
付着物、廃棄物等は関係法令にもとづいて処置をする。  
回収後の漏えい場所は、霧状の水を多量にかけ、ある程度希釈した後、消石灰等の水溶液で処理し、多量の水を用いて洗い流す。直接中和剤を散布せず、ある程度希釈してから中和する。

### **7 取扱いおよび保管**

#### **取扱い上の注意**

局所廃棄装置を使用する。  
アルカリ性物質との接触を避ける。  
適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。  
エアロゾルを発生させない。  
容器は転倒、転落しないように注意して取り扱う。  
取り扱い後は手、顔等を良く洗い、うがいをする。

指定場所以外では飲食、喫煙をしない。  
 休憩所などに手袋等の汚染保護具を持ち込まない。  
 取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。

#### 保管上の注意

容器は確実に密栓する。  
 直射日光を避ける。  
 高温、多湿、氷点下を避ける。  
 火気や熱源から遠ざける。  
 アルカリ性物質、有機物、および木、紙、布等の可燃物との接触、衝撃、加熱を避ける。  
 所定の場所を決めて保管する。  
 子どもの手の届かないところに保管する。  
 保管場所を施錠する。  
 凍結や結露をさせない。

### 8 暴露防止および保護措置

#### 許容濃度

許容濃度	2ppm、5.2mg/m <sup>3</sup> （硝酸として）日本産衛学界
ACGIH TLV-TWA	2ppm（硝酸として）
TLV-STEL	4ppm（硝酸として）

#### 管理設備

装置は耐腐食性のある材質を用いて作る。  
 作業者が直接触れられず、また蒸気ガスなどの暴露から避けられるような設備にする。  
 安全シャワー、洗顔・洗眼設備を置く。

#### 保護具

##### 目/顔面の保護

ゴーグル、または側面遮断のある保護眼鏡または顔面シールドを着用する。

##### 皮膚の保護

耐化学薬品性の頭巾、保護着、保護手袋、保護長靴を着用する。

##### 呼吸器の保護

耐酸ガス用防毒マスク、空気呼吸器。

### 9 物理的および化学的性質

状態	液体
色	無色
臭い	刺激臭
臭いの閾値	(情報が無い)
pH	0 (強酸性)
融点/凝固点	(情報が無い)
初留点と沸点範囲	(情報が無い)
引火点	(該当しない)
蒸発速度	(情報が無い)
火炎燃焼性 (固体、気体)	(該当しない)
引火または爆発限界 上限/下限	(情報が無い/情報が無い)
蒸気圧	(情報が無い)

蒸気密度	(情報がない)
相対密度	(情報がない)
密度	1.2g/cm <sup>3</sup> (15.5°C)
溶解度	完全に混和する
n-オクタノール/水分配係数	(情報がない)
自然発火温度	(情報がない)
分解温度	(情報がない)
粘度	(情報がない)

## 10 安定性および反応性

反応性	(情報がない)
化学的安定性	吸湿性がある。光により変質するおそれがある。
危険有害反応可能性	金属類を腐食する。
避けるべき条件	高音。直射日光。湿気。
混接危険物質	金属類、アルカリ性物質。
危険有害な分解生成物	窒素酸化物 (NOx)、酸素。

## 11 有害性情報

皮膚腐食性・刺激性	重篤な皮膚の薬傷
眼に対する重篤な損傷・刺激性	重篤な眼の損傷
飲み込むと口や喉を腐食し、食道や胃を穿孔する。	

## 12 環境影響情報

水性環境急性有害性	(情報がない)
水性環境慢性有害性	(情報がない)
漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。特に製品洗浄水が地面、川や排水溝に直接流れないように対処する。	

## 13 廃棄上の注意

薬剤、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理をする。  
薬剤、容器等を洗浄した排水は、地面や排水溝へそのまま流さない。

## 14 輸送上の注意

国連番号	1760
国連出荷名	Corrosive Liquid, N. O. S. (Nitric Acid)
国連危険性クラス	8 Corrosive substances
国連容器等級	II
MARPOL 73/78 付属書 II および IBC Code によるバラ積み輸送	非該当

## 15 主な適用法令

労働安全衛生法	硝酸 (施行令 18 条の 2 別表 9 の 307)
	硫酸 (法 57 条の 2 施行令 18 条の 2 別表 9 の 611)
	弗素及びその水溶性無機化合物 (同 485) を含有する製剤 (同 632)

---

毒物劇物取締法	硝酸を含有する製剤（指定令第 2 条の 63） 弗化水素を含有する製剤（指定令第 1 条の 24）および硫酸を含有する製剤（指定令第 2 条の 104）
P R T R 法	ふっ化水素およびその水溶性塩（施行令別表第 1 の 374）

## 1 6 その他

初版作成 2017 年 8 月 31 日

**注意** 危険、有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱には十分注意してください。この製品安全データシートは現時点で正確なものと考えられる資料、データに基いて作成しておりますが危険有害性の評価は必ずしも完全なものではなく、正確確実性を保証することは出来ません。必要な安全な取扱いを決定する場合は、使用者がその責任において関係法令およびこの情報を参考にしていただき、内容は法令の改正および新しい知見に基き改定されることがありますので最新の情報の元に従って安全にご使用下さいますようお願い申し上げます。またここに記載された情報は保証するものではありません。

---